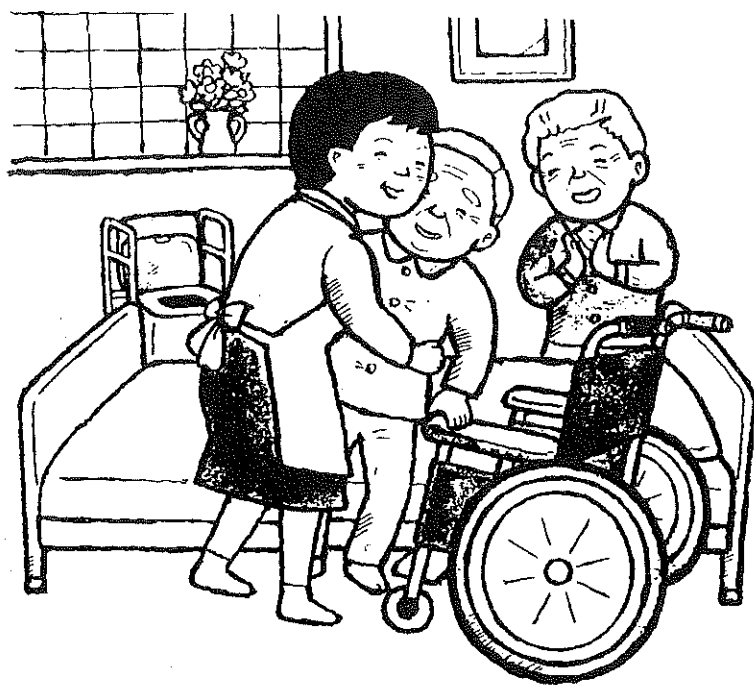


福祉のかけ橋



桃源郷

南山見地区婦人会長

箭原 潤子

梅雨の雨は、生命をふき返すかの如く大地にしみて行きます。移りゆく季節を見るにつけ、恵まれた自然環境は実に桃源郷だと思います。

昔から「衣食足りて礼節を知る」の言葉があります。戦後生まれの私にとって、衣食は十分に足り、それらを享受しつつ快適に、自分本位に生活し、思いやり、ゆずり会いの心を忘れている事に気付きます。

三世代、四世代が自然の中で、互いに声をかけ合い、尊重し、自立できたらすばらしいと思います。

町も高齢化社会に向けて大きく動き出しております。

いつの日か、今の子供達が大人になった時「私は、井波町の生まれです」と胸を張って紹介してくれる地域づくりを願っております。

富山県参加型福祉社会推進
パイロット事業

二年目の取組

昨年、南山見地区社協が、パイロット事業の指定を受け、今年は最終仕上げの年であります。

この事業を進めるには、従来の継続事業の充実。更に地域住民各位の積極的な福祉活動への参加により、パイロット事業達成のため、平成八年度はこの趣旨にそい、事業計画と予算を計上しています。暖かいご理解とご支援をお願い申し上げます。

平成八年度南山見地区社協

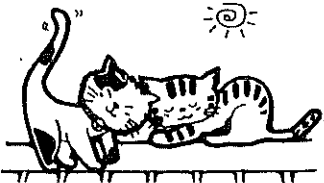
事業計画と予算

主要事業

- 1 参加型福祉パイロット事業
ミニ託老所育成支援・一人暮らし老人会食サービスと季節の香り(趣向食品)サービス・病障者の在宅介護者リフレッシュ・ボランティアもう一人運動
- 2 地域福祉活動

- 3 福祉活動育成事業
八乙女福祉カレッジ・ミニ託老所世話方研修会

一人暮らし老人・老人夫婦
友愛サービス
随時 季節の香りサービス
一、一七 ふる里自慢料理賞味
二、一五 会食サービス



予算

収入		付記
科目	金額円	
会費	160,000	1般 13万円 役員 3
補助金	530,000	県・市・町社協 交通安全協
寄付金	10,000	
繰越金	99,000	
雑収入	11,000	
計	810,000	

支出		付記
科目	金額円	
会議費	10,000	
事務費	30,000	
事業費	710,000	地域 29 参加型 31万円 育成 11
負担金	10,000	
諸費	50,000	
計	810,000	

収支差引 残金なし

- 八乙女福祉カレッジ「単科大学」
午後七時半 南山見公民館
- 六、二五 ふれあい再考
海王丸常務理事 勝山達雄氏
 - 七、一六 音楽と地域福祉
老健音楽指導者 関根双葉氏
 - 九、六 友愛に支えられて
エッセイスト 鈴木ひとみ氏
 - 一〇、三二 地域を学ぶ
砺波郷土資料館長 新藤正夫氏
 - 一一、二二 ふれあいシンポジウム

八乙女福祉カレッジ 講演「ふれあい再考」

母親クラブ会長
朝倉愛子

六月二十五日、八乙女福祉カレッジが「福祉は人の心を救うおもいやり」のテーマのもと、海王丸記念財団常務理事の勝山達雄氏を招いて「ふれあい再考」を演題に公民講座と共催で開かれました。

講演内容は

- 1 ふれあいを求めるわけ
- 2 ふれあいのいろいろ
- 3 ふれあいの効用
- 4 あなたのふれあい感度は
- 5 あなたは愛されていますか
- 6 むすび

の順に実例や体験をまじえながら、お話しされました。

お話しの間で最も感銘を受けたのは、「ふれあい」とは、一手を当てる、「手当」だと言っておられました。例えば子供が怪我をしたとき手当をしてあげる、会社



講演 勝山達雄氏



八乙女福祉カレッジ

なら従業員にボーナス（手当）を支給することなど、これらはすべて、「貴方は私にとって大事な人」としてその存在を認知することから始まっていると。

そして、このことは親子のふれあい、家族のふれあい、地域のふれあい等すべての「ふれあい」の根幹になっているのだと。ボランティアも一つの「ふれあい」で、その人の事を考えた質の高い思いやりが「ふれあい」になるのだと

話されました。

最後に、先生は、「ふれあい再考」を「ふれあい最高」の字にして下さいと結びましたが、本当にそうだと思います、改めて「ふれあい」の大切さを認識しました。

ミニ託老所お世話方

実務研修修△△

高齢者の生きがいを高めようとしてミニ託老所の推進に努めています。久し振りに顔を揃えた喜びで四方山話しに花が咲き、高齢者生きがい学習で生活の知恵を学ぶ。このミニ託老所にいつもご期待下さいます。是非ご受講願います。

一一、一六 ボケないために

野村一郎氏 病院長

一二、六 音楽で心をほぐす

関根双葉氏 音楽指導者

一、一七 ふる里自慢料理実習

指導 食改G・VG

一人暮らし老人等ご招待

大和証券 福祉財団助成

お礼のことば

知る葉クラブ会長

須川ユキエ

この度、大和証券の福祉財団ボランティア活動助成事業に応募させて頂き、全国二百四十八グループより申請があった中から、私達の「知る葉グループ」に四〇万円の貴重な助成金を賜り有難く深く感謝申し上げます。お陰で、多年の念願であった高



楽器を喜ぶリーダー

齢者の音楽療法的レクリエーション用楽器類を購入することができ大変感激しております。

これから、この楽器を活用しながら、在宅老人の集いを始め地域のお年寄りと密接な連携のもと、住みよい福祉の町づくりに貢献することが大和証券福祉財団にお応えする「ボランティア活動」かと思えます。

地域の皆様方の一層のご支援を心からお願ひ申し上げます。

寒中お命購入人の喜び

谷 亀田多喜



子守り唄で育った私達には、音楽はやはり心に安らぎを与えてくれます。又安らいでいる時には自然と歌が口から出て来ます。

六月十九日当地公民館にて、購入していただいた楽器を使用して、グループの皆さんと「生きがい推

進歌謡集」にもとづいて練習を致しました。楽器を手にしただけでも童心に返ったようで大変楽しく、また、手拍子代りの楽器が、それぞれいい音色を館内いっぱい響かせてくれました。

思い出の歌や、心に響く懐かしい歌で、皆さんと楽しく友達づくりや、老化防止に役立てることが出来れば幸いです。

多くの楽器を揃えて頂いたことに感謝し、健康で過ごし、皆さんと大いに活用したいものです。

あとがき

福祉に音楽をと願っていたところ、この希望が叶い活動出来るようになりました。楽しいですね。

号数	第一二二二
発行	平成八年七月号
所 在	富山県井波町川原崎 南山見公民館
発行者	南山見地区社協

◎読んだら綴りましょう